

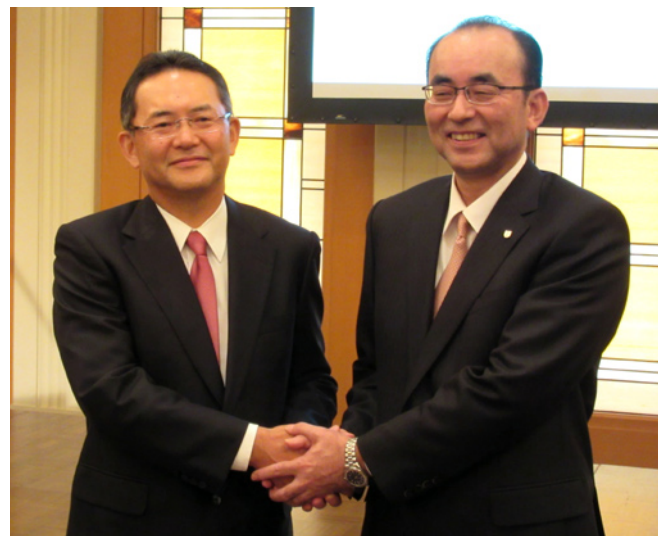
「ファミリーマートと ユニーグループHD 経営統合を発表」

コンビニエンスストアのファミリーマートとCVSのサークルKサンクスを傘下に持つユニーグループホールディングスは10月15日(木)、経営統合することで基本合意したことを発表した。

経営統合のストラクチャーとしては、ファミリーマートを存続会社、ユニーグループを消滅会社とした吸収合併を実施し、来年9月には新たに持ち株会社を設立する。その後、CVS事業はファミリーマートとサークルKサンクスが統合。所在地はHD本社およびCVS事業本社は東京都に、GMS事業本社は愛知県稲沢市とする。

合併比率は、ユニーグループHD株式1に対し、ファミリーマート株式0.138を交付。

経営統合後は5年以内に、国内グループ売上高5兆円、連結営業利益1,000億円、連結純利益600億円を目指す。CVS店舗数は2位のローソンを抜き、首位のセブン-イレブン・ジャパンに並ぶ規模となる。



(株)ファミリーマート ユニーグループHD(株)
中山 勇社長 佐古 則 男社長

CVS店舗名については、一本化することを軸として協議していくという。(両社長のコメント等、続きは正規版をご覧ください。)

経営統合による効果

	今期見通し (2016年2月期)			統合後 (5年以内)
	ファミリーマート	ユニーグループHD	合計	
国内グループ売上高	2.0兆円	1.8兆円	3.8兆円	新統合会社 5兆円以上
連結営業利益	469億円	210億円	679億円	1,000億円以
連結純利益	210億円	15億円	225億円	600億円以上
連結ROE	7.5%	0.5%	—	12%以上
CVS・GMS・SM国内店舗数	11,930店	6,712店	18,642店	2万店以上
CVS・GMS海外店舗数	5,960店	4店	5,964店	1万店以上

1
契約企業以外の閲覧・利用、非契約者への譲渡を固く禁じております。
不正利用は利用規約違反であり、著作権法に抵触する恐れがあります。

豆知識

ROE（＝株主資本利益率）とは、企業の収益性を測る指標。企業の自己資本（株主資本）に対する当期純利益の割合。 ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本

経営統合後の取り組み

CVS 事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ブランドの一体化 ■商品調達力の強化 ■商品開発力の強化 ■物流センター等のインフラの集約 ■情報システム等の統合
総合小売り事業	<ul style="list-style-type: none"> ■東海・関東圏へのフォーカス ■CVS 事業の調達力・サービスの活用 ■新しい店舗フォーマットの開発 ■イーコマースの協業
その他グループ事業	<ul style="list-style-type: none"> ■両社が持つ事業基盤を活用し、新たな事業モデルを構築（金融、ネット通販、宅配サービスなど新たな収益規模にしていく）

上記に加え、収益の最大化に向け、不採算店舗の閉鎖を含めた抜本的な改革を推進